



Yonago East Weekly

「一人ひとりが輝きを！ ロータリーに大きな輝きを！」

●創立/1968年4月24日 ●事務所/米子市西福原1-1-55 ホテルサンルート米子 Tel (0859) 32 - 5531
 ●例会日/水曜日12:30~13:30 ●例会場/ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 Tel (0859) 33-0911
 ●会長/高橋孝之 ●幹事/杉本真吾 ●会報/細田耕治

会員数 103名
 (正会員 102名 名誉会員 1名)

今週のお祝い

本人誕生祝: 5日 岩崎 稔君 15日 永島正道君
 19日 大場英之君 27日 秦野啓一君 池淵建夫君
 29日 北沢 薫君

会長挨拶

みなさん こんにちは

先日、速読をされている呉真由美さんという方に、お会いしました。いろいろテレビにも出ている方で、私も長い付き合いになります。

私は、当初速読ということあまり信用していませんでした。その方が、4年前に中海テレビ放送で番組を作りました。彼女は、150 Km/hのボールを、誰でも打てるというんです。中海テレビのアナウンサーに、速読の練習をしてもらいました。すると、速読をする前には、ボールが来ると逃げていたアナウンサーが、速読後にはボールに当てるんです。それが、今は160 km/hのスピードでも、小学生とか50歳代の女性が、訓練したあとだと当てることができました。

このことは、高齢者の脳を活性化することによって、70~80歳の痴ほうが、予防できることにつながります。実際に、彼女が持っているビデオを見せてもらったところ、当初、名前が言えな

かった介護施設のお年寄りが、訓練をしたあと、ちゃんと言えていたのです。実は、私も緊張感を高めるためにやっています、わずか5分間で出来ます。目を左と右へ絶えず動かすことを、それぞれ10回ずつ実施します。すると、本を読むスピードが上がります。また、お客様と会う時の集中力も、高まります。ぜひ、インターネットで「速読の呉真由美」を検索し、みなさんのお仕事に活かしていただければ、と思います。

ありがとうございました。

幹事報告

1. 本日例会終了後臨時総会
2. ネパール地震義援金 45,000円をガバナー事務所へ送金しました。
3. 本の売り上げ(中海テレビ 林様作)の半額21,500円 高橋会長 R財団に寄付
4. 6/9ほろ酔い会19名出席 他
5. 例会変更のお知らせ
 米子中央RC 6/18(木)夜間例会 ビジター受付あり
 境港 6/23(火) " "
 米子 6/19(金)休会 (定款第6条) なし

次回プログラム

6/24 夜間例会 19:00~
 (ホテルサンルート米子)

今後の主な行事予定

- 6/20 庄司尚史ガバナーエレクト年度
 「第1回地区役員予定者連絡会」
 17:30~ (境港マリーナホテル)
- 7/8 杵村ガバナー補佐訪問クラブ協議会
 例会終了後 (高砂)
- 7/22 佐藤ガバナー公式訪問例会
 18:30~19:30



Light up Rotary

ロータリーに輝きを

<プログラム>

「ロータリーの友」雑誌紹介

雑誌委員会リーダー 西村正男



- (1) RI会長メッセージ:「偉大な輝き」
- (2) エバンストン便り:管理委員長の思い
「今年度の目標を振り返って」
ロータリー財団管理委員長 ジョン・ケニー
- (3) 「子供たちに寄り添う:いじめ・虐待・少年非行の現場から」
(社福)カリヨン子供センター理事長 坪井節子
- (4) 「天海僧正百歳長寿の秘訣」
鳥取RC 塩 宏

理事退任挨拶

井上雄介 クラブ広報理事



今年度、クラブ広報理事を担当させていただきました。井上でございます。クラブ広報委員会は、先程ロータリーの友を紹介させていただいた雑誌委員会、広報IT委員会、クラブ会報委員会の3つの委員会があります。3委員会とも、ベテランの西村リーダー、植田昭リーダー、細田リーダーに担当していただき、ほとんど出番なく、無事過ごさせていただきました。

その中でお伝えさせていただくことは、高橋会長の肝いりで、記者懇談会を米子東RCの発案で、開催させていただいたことです。結果的に、米子市内近隣ロータリークラブにも喜んでいただいた、と思っています。

また、「どんどん对外発信をしなさい」とのことで、10月の合唱フェスティバルと、2月の作文コンテストでは、中海テレビ放送をはじめ日本海新聞等に、取り上げていただきました。そして、2月の作文コンテストでは、折込広告もさせていただきました。受賞作品とともに、会員のお名前もPRさせていただきました。1年間本当にありがとうございました。

戸田 忍 クラブ管理運営理事



クラブ管理運営委員会を担当させていただきました。戸田でございます。担当したのはプログラム委員会、出席委員会、親睦委員会の3つでした。それぞれ立派なリーダーで、本当に楽をさせていただきました。

プログラム委員会は、岩崎稔リーダーに頑張らせていただきました。当初、会長の方針では、できるだけ外部の素晴らしい方をお呼びして卓話を計画して欲しい、という要望がありました。しかし、今年は新入会員が多かったため、前半は、新入会員の方の卓話が多くなってしまったかと思えます。しかし、後半は、先週の防府市長のお話とか、素晴らしい外部の方のお話も聞くことができたかなと感じています。

出席委員会の方は、大ベテランの赤木リーダーに、担当していただきました。100名を超えた大人数の中で、数値目標である出席率80%、補正で90%を掲げていたのですが、毎年ながら、なかなか手が届かないな、と感じました。

親睦活動委員会の松浦リーダーにも、がんばっていただきました。非常に楽しく、その中でも規律のある例会ができたのではないかと感じています。ただ、親睦委員会の人数が多くなり、「威圧感がありすぎる」というご意見が出たようです。来年度は、「どのようにお客様をおもてなすのか?」といったことを考える必要があるのかな、と感じています。

この3つの委員会は、すべて日常的な例会とか運営に関わる委員会ですので、「楽しく出て行きたい」とか「出席して良かった」と言えるようになるのが、一番だと思います。1年間本当にありがとうございました。

岩崎浩 奉仕プロジェクト理事



今年度、奉仕プロジェクト理事を、担当させていただきました岩崎です。奉仕プロジェクトは、5つの委員会があります。それぞれのリーダーは、当初悩みもありましたが、合同委員会を実施した結果、みなさんが打ち解け、「さあ、何をやるか」という雰囲気が出て、その後うまく行くことにつながったのかな、と感じています。

奉仕プロジェクト委員会は、7月からフル回転でやる事が多くて、まだ、6月14日(日)の中海アダプター斉清掃を残しており、最後まで活動が必要な委員会です。対外的と対内的に気配りが必要な委員会なので、リーダー、サブリーダー、そして、委員会の皆さんは大変だったかと思えます。中村リーダーは、誰にも話さないで、本人も合唱フェスティバルに出演されていました。

職業奉仕委員会では、今回、アンケートをとらせていただきました。

インターアクト委員会では、古杉リーダーが大変でしたが、来年度は、地区インターアクト委員会の副委員長としてのポストが、予定されています。国際奉仕委員会では、先日、芸場RCへ行き友好を図ることができました。

新世代委員会では、作文コンテストを継続し、赤山リーダーにはご苦労様でした。今後につながる土台を作っていた、と思っています。皆さんには大変お世話になりました。ありがとうございました。

小田浩一 R財団理事



ロータリー財団の理事を務めさせていただきました、小田です。みなさんからすると、財団はお金を集めることだ、とっておられるかと思えます。実際のところ、お金がないと奉仕はできませんし、また、みなさんからお金を集めさせていただく、という責任もあるわけです。

杉本幹事が、会費と一緒に納入するシステムを作っていたおかげで、昨年と比べると納入率が高くなったと思います。ただ、ひとりあたりということになると、まだまだだと思えます。上森リーダーと大野リーダーには、随分お世話になりました。上森リーダーは、来年度、副幹事と財団理事を兼任されるということで大変かと思えますが、頑張っていたらと思います。

私事ですが、雑誌リーダー、出席リーダー、財団リーダーそして今年、財団の理事と、4年間ロータリーの3大義務とロータリーの使命に関わることを、担当させていただきました。みなさんにどれだけ貢献できたかはわかりませんが、随分勉強になりました。1年間ありがとうございました。



中海一斉清掃 錦海町湖岸

荒川(圭)君、長谷川(進)君、石部君、岩岡君、岩左記(浩)君、木田君、木美君、小谷君、古杉君、楠君、宮永君、永島(正)君、中村君、岡君、面谷君、大野君、高橋会長、高田(剛)君、山根君